



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：関西レジャー記者クラブ)

平成 29 年 8 月 2 日
大阪市立大学

理学部附属植物園

夜間特別開園

「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します！

大阪市立大学理学部附属植物園は、平成 29 年 9 月 1 日（金）・2 日（土）の 2 日間、夜間特別開園「夜咲き熱帯スイレンの観察会」を開催します。本イベントは毎年開催しており、今年で 8 回目を迎えます。

夜咲き熱帯スイレンは、夜間に色鮮やかな花を咲かせ、強い芳香を出すことで夜行性動物を誘引し、花粉を送粉してもらうのが特徴です。当園では 10 種類の熱帯スイレンを育てています。花は夜 19 時頃から咲き始め、翌朝 9 時頃に閉じ、これを 2 日間繰り返します。観察会当日にも開花の様子をご覧いただけます。

両日とも 18 時 30 分から 30 分間、当園のスタッフによる解説が行われます。パラグアイオニバスの葉の裏側の観察だけでなく、実際に葉や花を切断することで、花の構造や開花の仕組みについて説明します。写真撮影も自由ですので、この機会にぜひご来園いただき、幻想的な雰囲気の中で夜咲き熱帯スイレンの様子をご鑑賞ください。



昨年のパラグアイオニバスの解説の様子



昨年度の「夜咲き熱帯スイレンの観察会」の様子

＜昼咲きと夜咲きの熱帯スイレンについて＞

花を昼に開いて夜に閉じる現象は「就眠運動」と呼ばれ、タンポポやチューリップなど身近な植物で観察できます。熱帯スイレンの花も就眠運動をしていますが、昼に開花する一般的な就眠運動をする系統と、昼夜が逆転して夜間に開花する系統があり、それぞれ「昼咲き」「夜咲き」と呼ばれています。どちらも東アフリカなどの熱帯に自生しており、紀元前の古代エジプトで栽培が始まったとされ、さまざまな園芸品種が作られています。



昨年の観察会直前の夜咲き熱帯スイレンの様子

記

- 1 開催日時 平成 29 年 9 月 1 日（金）・2 日（土）17 時～20 時 30 分（小雨実施）
- 2 会場 大阪市立大学理学部附属植物園（大阪府交野市私市 2000）
アクセス：京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅下車、徒歩約 6 分
http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html
- 3 入園料 350 円
※中学生以下は無料、大阪市民で満 65 歳以上の方は無料（住所・年齢の判るものを提示）、障がい者手帳をお持ちの方（本人と付添の方 1 名）は無料
- 4 その他 ①18 時 30 分から 30 分間、植物園スタッフによる解説があります。
②20 時 30 分まで開園しますが、最終入園時刻は 20 時です。
③事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。
④中学生以下の入園は無料ですが、必ず保護者が同伴してください。
ただし、保護者の方は入園料が必要です。
⑤薄暗がりで開花を観察しますので、小型懐中電灯をご持参ください。
⑥写真撮影は自由です。
⑦夜間開園時は安全確保のため、原則、お車での来園をお断りしております。

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：高島

TEL：072-891-2059（9 時～17 時）

FAX：072-891-2101

Mail：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp

夜間特別開園

夜咲き熱帯

スイレンの
観察会



平成29年9月
1日(金)・2日(土)
17時～20時30分
(小雨実施)

【参加費】入園料 350 円

* 中学生以下は無料ですが大人の同伴が必要です。

* 夜間開園時は安全確保のため車での来園は厳禁です

両日とも18時30分より約30分、開花のしくみなどの解説があります。



大阪市立大学理学部附属植物園

〒576-0004 大阪府交野市私市 2000 番地

TEL : 072-891-2059 FAX : 072-891-2101

HP : <http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>